

If Jesus were Mayor
もしイエス様が市長だったら

Bob Moffitt 著
声なき者の友の輪 訳

この本を、神の栄光のため、
また神の支配が天で行われるように地上でも行われるために、捧げます。

——ある人々は、イエスが社会を変革するためにこの地上に来た、と言う。ナンセンスだ！
我々が社会の変革者なのである。イエスは我々を変革するために来られた。しかし我々は、自分たちのなすべきことを彼に押し付けて、責任を回避しているのである。イエスは我々を変革し、あるべき姿に戻してくださる。そのときイエスの持つておられる力がただちに我々を社会の変革者に作り変える。そしてその力が我々の具体的な生活の現場で力強く働くようになるのである・・・——

オズワルド・チャンバース

序文

教会は、旅の途中にあります。神の願いは、教会が健全に機能し、キリストがなされるように、具体的に、地域社会の必要に応答していくことだと、私たちは信じています。この本に紹介されている胸躍る原則と、聖書的な包括性（ホーリズム）が適用されることによって、神の願いが現実のものになっていく姿を私たちは見せていただけてきました

ボブ・モフィット氏が提唱する愛の種蒔き作戦（Seed Project）の原則によって、私たちの教会の在り方は一新されました。私たちの教会はセル教会として、地域社会に仕えることと、福音を伝道することに心を砕きました。そして教会員一人ひとりが取り組む神の愛の小さな実践が、地域社会にもたらすインパクトの大きさに驚愕を覚えました。

地域社会の抱える必要を満たすことによって、キリストの愛を具体的に実践するという事は、私たちのライフスタイルの一部になりつつあります。この原則を学び始めてからこれまでの数年間、私たちは何百という具体的な地域開発や社会奉仕の活動を行いました。その結果、地域社会は教会に好意を持つようになり、魂は御国に勝ち取られ、主に栄光が捧げられました。

これまで教会が見落としてきたとても大切なことを、イエス様は今私たちに教えておられると思います。私たちが社会に対して憐れみや正義を示すかどうかは、イエス様にとって非常に重要な事柄なのです。イエス様は教会の主であるだけではありません。イエス様は全世界の主であり、社会のあらゆる側面、すべての地域社会とそれを構成するすべてのものに心を留めておられます。もし私たちが地域社会に関わり、その必要に応えないのなら、キリストの御姿を曇らせ、この世界が抱えているすべての必要—靈的にも、社会的にも、経済的にも—に愛を持って憐れもうとしておられるキリストの召しに従っていないこととなります。

あたかも神様が何か不自由があるかのように、神様のために何かをして差し上げることは出来ないことが、やっとわかってきました。私たちが神様のためにできる唯一のことは、他者のために何かをして差し上げることなのです。これこそが、イエス様がマタイ 25 章 40 節でおっしゃった「まことにあなた方に言います。これらの兄弟たち、しかも最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしたのです。」という言葉の意味なのです。

どうかあなたが、この本に書いてある内容を理解し、全霊を傾けてそれらをご自分の生活、ご自分の教会に適用することによって、この信仰の旅に加わることができますように。そのときあなたは、あなたの人生とあなたの住む地域社会に、神が生き生きと働かれる新鮮な御業の目撃者のひとりとなることでしょう。

ギャリー・M・スキナー
主任牧会者
カンパラ・ペンテコステ教会
(現 Watoto Church)
ウガンダ・カンパラにて

プロローグ

あなたは、「もしイエス様が自分の住む町の市長だったら、一体何が起こるだろう？」と考えたことがありますか？私は長年、世界中の貧しく虐げられた人々と共に働く中で、神が彼らをご覧になり、ご自身の御心を痛めていらっしゃることを知っていましたが、そのような考えを抱いたことはなかったのです。ところが20年前のある日、ホンジュラスの小さなスラム街に住む打ちひしがれた牧師と話をしていた時のことです。私は「もしイエス様があなたの町の市長だったら、彼は何をするだろうか？」という強い幻と問いかけをもって神からの迫りを受けたのです。私たちは思いの中で、そのスラム街の路地をイエス様とともに歩く姿を想像しました。そこで私たちが見たのは、苦しみの中にある人々を見て泣いておられるイエス様の姿でした。私たちは、イエス様が地域社会に対して抱いておられるビジョンの一端を垣間見たのでした。この話の詳しい内容は、本篇に書き記しました。

地上におけるキリストの体である教会には、胸躍るような可能性と役割があるのです。イエス・キリストによって委任された働き人は、彼によって整えられます。ホンジュラスにいたその日、私は考えました。「キリストの体は、もしキリストが地上にいらっしゃったらなさるであろう、まさにそのように、地域社会に仕えなければならない！」もしイエス様が、その地上における変革の代理人である教会、つまり私たちを通して働かれるなら、イエス様は、仮定の話ではなく、現実には私たちの地域社会の市長なのだ、ということを理解しました。これこそが、イエス様の、地上における代理人に対する計画—マスタープラン—なのです。

この本のタイトルを見て、このように考える人もおられるでしょう。「イエスさまは、社会活動家として来られたのではない！」と。ある意味ではそうかもしれません。オズワルド・チャンバースの言葉を再度借りたいと思います。

ある人々は、イエス・キリストが社会を変革するためにこの地上に来た、と言う。ナンセンスだ！**我々が社会の変革者なのである。**イエス・キリストは、我々を変革するために来られた。しかし我々は、自分たちのなすべきことを彼に押し付けて、責任を回避しているのである。イエスは我々を変革し、正しい位置に戻してくださる。そのときイエスの持つておられる力がただちに我々を社会の変革者に作り変える。そしてその力が我々の具体的な生活の現場で力強く働くようになるのである。・・・

「もしイエス様が市町だったら」は福音伝道に関する本です。その伝道は、人々を持続的に「変えられ続ける」キリストとの関係に導き入れ、教会を通して国々が弟子となることに導く種類の伝道です。

この本は当初、第三世界とも呼ばれている、西側諸国ではない国々（開発途上国）の地域教会のリーダーたちのために書かれました。しかし、彼ら自身が私にこのように言いました。「どうして私たちだけのためにこの本を書いたのですか？西洋の牧師たちもまた、キリストの体の一部であることを知る必要があるのではないのですか？」と。そのとおりです。私たちはすべて、このメッセージを知る必要があります！私は長年、開発途上国で働きを続けてきましたので、彼らを読者と想定してこの本を書きました。西洋の社会に対する、同じテーマを取り扱った本が他にもあることを知っていましたが、その具体的な方法論は開発途上国に適用しにくいものでした。また、開発途上国にもこのテーマに関する本が既に書かれているのも知っていましたが、そのほとんどは宣教団体や開発援助団体を対象に書かれており、教会に対してではありませんでした。

そうです。どこにいても、原則はいつも真実なのです。あなたが世界のどの地域で働いていたとしても、私はこの本を読んでもらうことをうれしく思います。あなたがこの本からチャレンジを受け、読む価値があった、と言っていただけのように祈っています。

私はさらに読者を広げたいとおもいます。働きの中で、私はよく保守的な教会（福音派およびカリスマ、ペンテコステ派）でお話をする機会をいただきました。これらのグループの方々は、私たちに頻繁に反対意見を言うてくださる方々です。しかし、私はどんな教派のどんな教会の方々にも、この本を読んで、その組織文化の中に、このメッセージがどのように適用可能か、ということを探索していただきたいのです。私の確信のひとつは、傷ついたこの世界を癒すための神の主要な方法は、教会を通してである、ということです。もう一つの確信は、私たち教会が手を取り合い共に世界に仕えることを通して、神は私たちに一致をもたらしたいと願っておられる、ということです。そうなのです。どうか読んでください！

保守的教会におられる兄弟姉妹に対して私がこの本を書いたもう一つの理由は、彼らの教会が往々にして霊的な働きのみ偏って目を向けている、ということです。神がその子どもたちに、意図的、積極的にこの世界の身体的、社会的な破れに対して神の憐みを実践するように命じておられることを、多くの方々には教会で一度も教えられたことがありません。仕えるための方法論を持たず、仕えることの「聖書からの励まし」が足りず、仕えるための人的資源の一部が埋もれているのです。私は過去 20 年の間、30 を超える国々で教えてきたのですが、どんなところでも教会のリーダーたちが、神が緊急性をもって、もっと社会のために仕えるよう迫っておられるという感覚をお持ちなのを見ました。この本は、そのような方々のために書かれました。自分自身とその会衆を、より広く深い奉仕の働きに用いていただきたいと考えるすべての教会リーダーのお役に立てるよう祈っています。

多くの場合、地域教会によって個人が霊的な救いを体験することから、神のご計画は開始されます。しかし、神のご計画の全貌は遥かに大きく、国々を弟子とすることなのです！この偉大な神のご計画に加わりたいと願うすべての教会は、個人をキリストに導き続けるとともに、地域社会に神の平和（Shalom）をもたらし続ける必要があります。私たちは神の教会への偉大なご計画、という視点から御言葉を理解します。長年福音的伝道団体で働いた経験がある私たちのスタッフの一人が言った言葉が忘れられません。「私はこれまでこの聖書箇所から何度も何度もメッセージしてきました。でも、このような広い視点からこの箇所を捉えたのは初めてでした。そうだったのか！そうだったんですね！！」あなたがこの本を読むとき、このスタッフが受けたような啓示をお受けになることを確信しています。「もしイエス様が市長だったら」は、地域変革をもたらす奉仕活動の具体的な事例にも触れています。この本の中には、そのような事例が随所に織り込まれており、「もしイエス様が私たちの町の市町だったら、何が起こるだろう？」という質問に行動をもって応答した全世界の個人や教会に出会うことができます。私は読者の皆様に、これらのストーリーをご自分の文化の文脈に「翻訳」なさって欲しいのです。どうかこの本のストーリーに出てくる兄弟姉妹のスピリット、献身、そして創造性を受け取ってください！

神が起こしておられるムーブメントの声の一つとなることを考えると、私は恐れ多い気持ちになります。私は、人生の旅路の半ばで、到達した現地点において、神が私に与えてくださった視点から語っています。私は皆さんに、聖書の言葉と内なる聖霊の促しによって、この本に書かれていることが適切かどうかを吟味していただきたいと思っています。ブラジルにいる私たちのスタッフの一人は、原稿を読んで、まるで私と長い会話をしているようだ、と言ってくれました。私は、あなたと共に、ひと時の間、文字通り「神がお造りになったこの世界」を一緒に歩むことが出来るこの機会をうれしく思います。

ボブ・モフィット

謝 辞

この本を出版するのを手伝ってくださった、次にあげる人々に感謝を申し上げます。

- ・この本に書かれている原則を発見し、発展させ、再確認する現場となった場所で、厳しいフィールドワークをしてきたハーベストの現地駐在スタッフ一人ひとりに。
- ・私にこの本を書く時間と場所を与えてくれた国内スタッフ一人ひとりに。
- ・フード・フォー・ザ・ハングリー・インターナショナルに。彼らのパートナーシップは、私たちのビジョンと働きの幅を大きく広げてくれました。
- ・私の兄弟であり同僚の、ダロー・ミラーに。私たち二人の人生は神学校時代から、公私ともにお互いに影響し合い刺激し合ってきました。
- ・カーラ・テッシュに。彼女はハーベストの編集長として、原稿の校正をし、私たちの通常の訓練コースにはない記事を書き加え、内容をより洗練したものにしてくれました。
- ・原稿に目を通し、提案をして下さった多くの同僚やリーダー達に。
- ・私の人生のパートナー、ジュディに。彼女の忍耐を持って私を支え、彼女がこの原稿を最初に読んでくれたことによって、私は心から励ましを受けました。
- ・そして誰よりも、私たちの父の長子であられるイエス様に。彼の驚くべき憐れみと恵みによって、私たちは彼に仕える特権を授かりました。

追悼

ペルーの友人でありトレーナーであり、実践者でもあるルース・コンカのために。「ルーシー（彼女のあだ名）」は、最初の草案を熱心に読んでくれただけでなく、時機にかなった実例、明確な適応、アイデアと調査をもって応答してくれました。それらはこの本の原稿にとって非常に的を射たものでした。この草案を読んでくれた1ヵ月後に、彼女はペルーで交通事故のためにこの地上での生涯を終えました。彼女の実体験に基づくメッセージと、教会を通して社会が変革されることへの情熱が、この本を通してあなたに届けられることを、私は神に感謝しています。

■この本の使い方

この本は、「包括的」という言葉を定義する試みでもあり、それを実践する読者にとってはハンドブックでもあります。表紙から裏表紙まで全てを読まれることをお勧めします。以下は読み方の提案です。

1. 第一章は、あなたが教会と地域社会に対するイエス様の計画というビジョンを受け取るために書かれました。
2. 第二章は、すべてを回復する神のご計画の詳細を知るためのものです。御言葉のレンズ、歴史のレンズ、現代における事例のレンズを通して、文化の変革における、教会の「仕える役割」を見ていきましょう。
3. 第三章は、どのように地域教会が整えられ、変革の働きに動員されていくのかについて触れています。忠実で自己犠牲をとまなう働きを、神がどのように何倍にも増やして用いてくださるかを見ていきます。
4. 第四章には、教会や個人が地域社会に仕えるミニストリーを計画し、実践し、評価するための方法論が書かれています。これらの方法論は、トレーナー（訓練の実施者）にとっても有益です。
5. 付録として、プロジェクトのアイデア、背景、そしてあなたやあなたの教会が隣人に仕えるときにコピーして使うことができる空欄の記入用紙を付けました。